

支払案内サービス 利用規約

第1条 利用規約について

支払案内サービス（以下「本サービス」といいます。）利用規約（以下「本規約」といいます。）は、所沢市（以下「当市」といいます。）が提供する本サービスを利用する場合に必要な事項を定めるものです。

- 2 当市は、本規約に基づき本サービスを提供します。本サービスを利用される事業者様は、本規約の内容を精読し理解するとともに、これを誠実に遵守するものとします。本規約に同意いただけない場合は、本サービスのご利用をお断りいたします。

第2条 用語の定義

本規約においては、次の用語はそれぞれの意味で使用します。

用 語	用語の定義
お客様	本サービスを利用する事業者様の従業員（事業者様の業務委託先および代理人を含む）をいいます。
団体管理者	本サービスを管理する当市の職員をいいます。
AWS	本サービスの一部としてサーバ環境を構成する、Amazon Web Services, Inc.（以下「AWS社」といいます。）が提供するクラウドサービスをいいます。
AWS利用条件	AWS社が定めるAWSの利用条件をいい、 https://s3-us-west-2.amazonaws.com/legal-reseller/AWS+Reseller+Customer+License+Terms.pdf および http://aws.amazon.com/trademark-guidelines/ に掲載されているものをいいます。
個人情報	本サービスの提供に際して当市およびお客様が知り得た、個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別できることとなるものを含みます。）または「個人情報の保護に関する法律」に規定する個人識別符号が含まれるものをいいます。なお、第12条に定める秘密情報に該当するか否かは問わないものとします。
コンテンツ	ソフトウェア（マシンイメージを含みます。）、データ、テキスト、音声、動画、画像、または、その他電子的に利用可能な情報をいいます。

第3条 本規約の変更

当市は、お客様への承諾を得ることなく本規約をいつでも変更することができるものとします。

- 2 変更後の規約は、支払案内サービス上に掲載するものとし、お客様に対する効力を有するものとします。当該変更の効力発生後にお客様が引き続き本サービスを利用した場合は、変更後の規約の内容に同意したものとみなします。

第4条 利用環境

本サービスは、インターネットの利用を前提としたシステムです。お客様は、当市が推奨する次の利用環境を自己の責任において準備することとします。

なお、当市は、その推奨する利用環境において本サービスが常に正常に動作することを保証するものではありません。また、利用環境は今後の技術動向により、予告なく変更する場合があります。

- (1) OS : Microsoft Windows 11以降
- (2) ブラウザ : Microsoft Edge (最新版) 、Google Chrome (最新版) (HTML5 が動作するブラウザ)
- (3) スマートフォン (支払情報参照機能のみ) : Android (Chrome) 、iOS (Safari)
- (4) インターネットが利用できるネットワーク環境 ※本サービスは日本国内からのみ利用可
- (5) 継続して利用が可能な電子メールアドレス

第5条 IDの取得とパスワードの設定

お客様は、本サービスを利用する場合、当市から提示した手続きに従い、利用申請する必要があります。

- 2 団体管理者はお客様からの利用申請に対し、本サービス上での登録作業を行い、ID及び初期パスワードを発行するものとします。
- 3 お客様は、通知されたID、初期パスワードにて本サービスにログインし、速やかにパスワードを変更することとします。

第6条 ID、パスワードの管理

お客様は、本サービスの利用の際に本人が登録したパスワードについて、自己の責任において厳重に管理し、第三者への漏えい防止に努めることとします。

- 2 お客様は、パスワードを亡失した場合には、パスワード再設定画面にて登録したメールアドレス宛に認証コードを送付しパスワード再設定を行うこととします。
- 3 お客様は、利用メールアドレスが変更となった場合には、団体管理者に再利用申請を行うこととします。
- 4 団体管理者は、登録されているお客様情報の内容、既に発行されたID、パスワードの亡失等に関する問合せには一切お答えできません。

第7条 利用時間

本サービスの利用時間は、原則 24 時間とします。ただし、設備等の保守のため、運用時間内でも本システムを稼働停止することがあります。その場合、当市からお客様に稼働停止時間帯をお知らせします。ただし、障害等、緊急保守が必要な場合は事後連絡となる場合があります。

- 2 お客様が本サービスへの問い合わせを行う場合には、当市から提示する所定の方法にて問い合わせをお願いします。

第8条 不具合時の対応

お客様側の利用環境等によらない理由で本サービスが利用できなくなったと思われる場合には、団体管理者へご連絡くださいますようお願いいたします。

第9条 お客様の責任・義務

お客様は、お客様の費用と責任により、本サービスを利用するために必要となるすべての機器等（通信回線等を含みます。）を準備（設置等を含みます。）し、本サービスを利用可能な状態に維持するものとします。

- 2 お客様は、本サービスを適正に設定および利用し、当市のコンテンツを不正アクセスから保護するため、暗号化技術の使用および適切なセキュリティなどの手段を自ら講じることとします。当市は、本サービスに関して当市のコンテンツの保護を目的とするバックアップを行わないものとします。
- 3 お客様は、本サービスの利用にあたり当市が付与したIDおよびパスワード（以下「ID等」といいます。）の使用により生じるすべての活動につき、かかる活動がお客様またはその他の第三者のいずれによるものかを問わず責任を負うものとし、当市は、お客様のID等を使用した不正アクセスにつき、責任を負わないものとします。お客様は、権限のない第三者がお客様のID等を使用していることが疑われる場合や、ID等に関する情報の紛失または盗難が生じた場合には、ただちに団体管理者に連絡するものとします。

第10条 禁止行為

お客様は、本サービスの利用にあたり、次の各号に定める行為をしてはならないものとします。

- （1）本サービスに関する情報を改竄（かいざん）する行為
- （2）本人以外の者になりすまして本サービスを利用する行為
- （3）有害なコンピュータプログラム等を送信または書き込む行為
- （4）第三者または当市の財産、名誉およびプライバシー等を侵害する行為
- （5）本人の同意を得ることなく、または詐欺的な手段により、第三者または当市の個人情報を収集する行為
- （6）本サービスの第三者による利用または当市による提供を妨げる行為
- （7）第三者または当市の著作権その他の知的財産権を侵害する行為
- （8）法令または公序良俗に反する行為
- （9）第三者に本サービスを利用させ、または譲渡、転売、再販売またはサブライセンス等する行為

- (10) 当市の信用を傷つけ、または当市に損害を与える行為
 - (11) 前各号に定めるほか本規約、個別契約およびAWS利用条件に反する行為
 - (12) 複数人が、同一のIDを用いて同時に本サービスを使用する行為
 - (13) その他、当市が不適切と判断する行為
- 2 お客様は、前項各号の一に該当する行為がなされたことを知った場合、または該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、ただちに団体管理者に通知するものとします。
- 3 当市は、本規約に定める禁止事項のいずれかに該当する行為が明らかな場合、又は該当する行為があると疑うに足る相当な理由がある場合は、お客様へ事前の通知を行うことなく、お客様から収集した情報の抹消、お客様の本サービス利用停止等必要な措置を講ずることができるものとします。

第11条 知的財産権

本サービスにおいて本Webサイト等のコンテンツ、画面デザインその他一切の著作物の著作権は、当市または当該著作物の著作者であるライセンサーに帰属するものとします。

- 2 前項に定めるほか、当市は、当市または第三者が権利を有する著作権、商標権、意匠権、特許権その他の知的財産権に関し、当市およびお客様に何らの権利も譲渡または許諾するものではないものとします。

第12条 個人情報の保護

当市は、お客様から入手した個人情報を、善良な管理者の注意をもって管理し、お客様の書面による事前の承諾を得ることなく、本サービス遂行以外の目的のために利用し、または第三者に利用させもしくは開示・漏洩しないものとします。

- 2 前項の定めにかかわらず、次の各号の一に該当する場合、当市または当市は、お客様から事前の同意を得ることなく、個人情報を第三者に開示することができるものとします。
- (1) 当市が本サービスの提供のために必要な業務を委託先に委託するに際し、当該委託先に開示する場合
 - (2) 当市が本サービスの向上を検討するために必要な範囲で個人情報の集計および分析を第三者に委託するに際し、当該第三者に開示する場合
 - (3) 裁判所または監督官庁等の行政機関から法令の定めるところに従い個人情報の開示を要求された場合
- 3 当市は、前項の定めに基づき個人情報を開示する場合、開示する個人情報を開示する目的の実現に最低限必要な範囲に限定するものとします。
- 4 当市は、個人情報の目的外利用、漏洩、紛失、改ざん等の防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じるものとします。
- 5 当市は、本規約に違反して個人情報が本サービスの履行以外の目的に利用され、または第三者に開示・漏洩されたことが判明したときは、ただちにお客様に報告し、協議のうえその解決処理に努めるものとします。
- 6 当市は、各自が作成した個人情報の複製物を廃棄するときは、書類については裁断または焼却の方法により、電磁的記録についてはデータ消去または媒体の破壊の方法により、これを行うものとします。

- 7 秘密情報に該当する個人情報については、前条の規定に加え、本条の規定をあわせて適用するものとします。

第13条 免責事項

当市は、お客様が本サービスを利用したことにより発生した、お客様の損害及びお客様が第三者に与えた損害について、その損害が直接的又は間接的かを問わず、一切の責任を負いません。

- 2 当市は、本サービス運用の停止、中止、中断等により発生した、お客様の損害について、一切の責任を負いません。

第14条 提供区域および準拠法

本サービスの提供区域は、日本国内とします。

- 2 本規約および個別契約の成立、効力、解釈および履行については、日本法に準拠するものとします。
- 3 お客様は、本サービスおよびコンテンツを輸出する場合、外国為替及び外国貿易法その他の輸出関連法令（米国輸出管理法その他の外国の輸出入関連法令が適用される場合はそれらの法令を含みます。）を遵守するものとします。

第15条 管轄裁判所

本規約に関する当市とお客様との間の一切の紛争は、訴額の如何にかかわらず、さいたま地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として処理するものとします。

以 上